

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

H28年 6月 30日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者 中津市牛神町1丁目21番地の2
 住 所 岡本土木株式会社中津本店
 氏 名 取締役木店長 重松千城
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 TEL (0979) 220543

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岡本土木(株)中津本店
事業場の所在地	大分県 県内
計画期間	H28.4~H28.3 29
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	土木建設業
② 事業の規模	資本金 3,200万円
③ 従業員数	26名 (H28.5現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(がれき類) 排出現場→収集運搬→受入計量→中間処理破碎→製品製造→販売 (廃油・廃酸・廃プラスチック・木くず・繊維くず・金属くず) 排出現場→収集運搬→処理委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
(別紙-1参照)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（27年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	(別紙-2参照)
	排 出 量	(別紙-2参照) t
	(これまでに実施した取組) (別紙-2参照)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	(別紙-2参照)
	排 出 量	(別紙-2参照) t
	(今後実施する予定の取組) (別紙-2参照)	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別の徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,366 t	t
	(これまでに実施した取組) 再生路盤材として自社利用または販売 再生アスファルト合材に混入		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生路盤材として自社利用または販売 再生アスファルト合材に混入		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

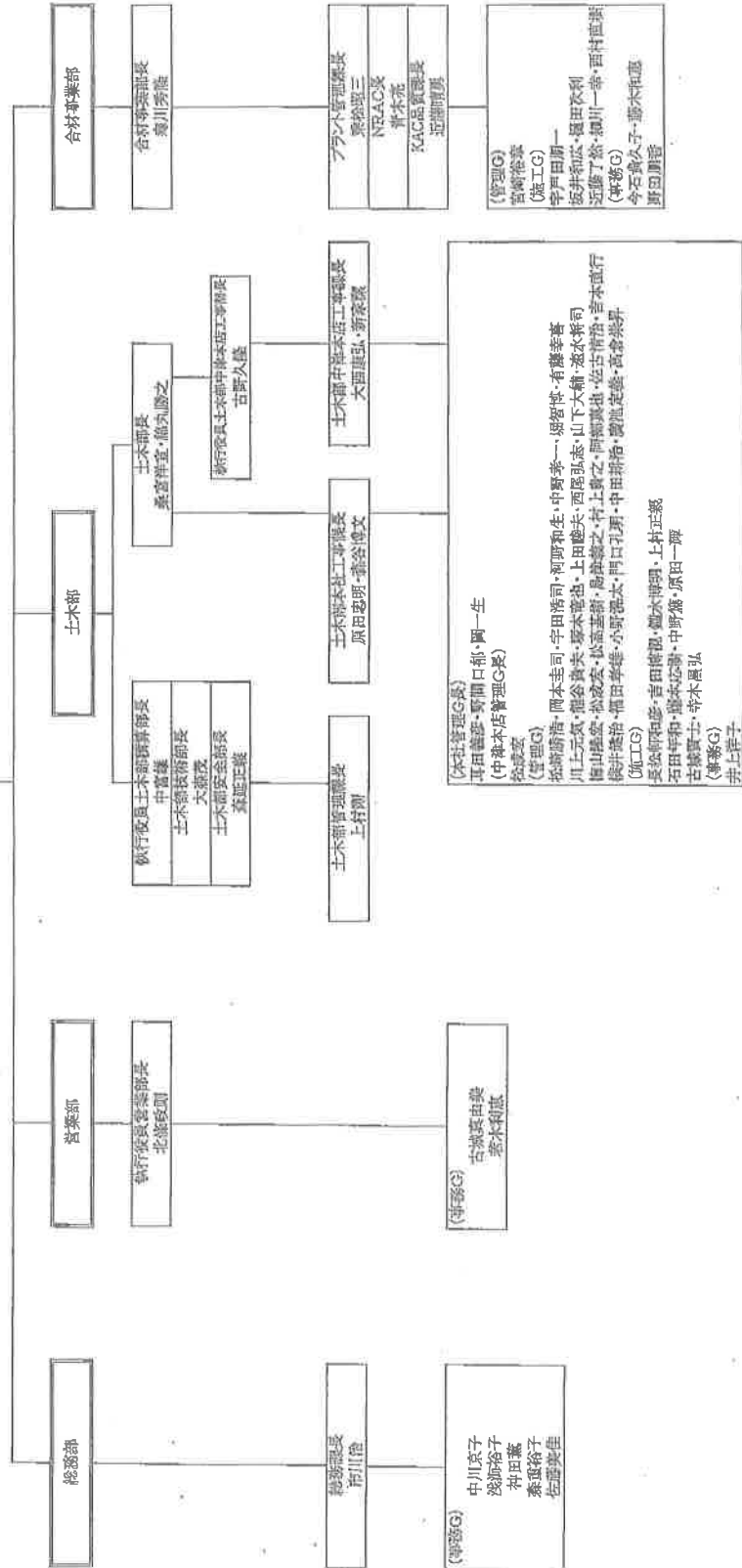
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（27年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	(別紙-3参照)
	全処理委託量	(別紙-3参照) t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	(別紙-3参照) t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) (別紙-3参照)	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(別紙-3参照)	
	全処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) (別紙-3参照)		
※事務処理欄			

代表取締役社長 片岡 敏彦
取締役副社長 百瀬悟二
専務取締役 田中正則
取締役 兼 中津本店長 重松 千敏
取締役 兼 総務部長 前田英明
取締役 兼 土木部管理副長 鳥武邦俊
取締役(非常勤) 田中洋明



産業廃棄物処理計画書
別紙-2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度(27年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	2336t	1000 $\frac{リットル}{トン}$	0t	0t	0t	5.5t
	(これまでに実施した取組) ・排出現場での分別						
①計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	2000t	900 $\frac{リットル}{トン}$	15.0t	15.0t	0.5t	5.0t
	(今後実施する予定の取組) ・排出現場での分別の徹底						

※混載種類: 廃プラスチック・金属くず・ガラスコンクリート陶磁器くず・木くず・紙くず・ゴムくず

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度(27年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック	木くず	繊維くず	金属くず	混載
	全処理委託量	1000㍲	0t	0	0.0t	0.0t	5.5t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量						
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1000㍲	0t	0t	0.0t	0.0t	5.5t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量						
(これまでに実施した取組) ・処理委託業者の選別							
①計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック	木くず	繊維くず	金属くず	混載
	全処理委託量	900㍲	15.0t	15.0t	0.5t	1.0t	5.0t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量						
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	900㍲	15.0t	15.0t	0.5t	1.0t	5.0t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量						
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量						
(今後実施する予定の取組) ・処理委託業者の選別							